

Yu's Vocalise

for
KONTAKT

Version 2.0

Studio Major7th

Yu's Vocaliseをご利用頂きありがとうございます。
このPDFはYu's Vocaliseのマニュアルです。

Yu's Vocaliseは、KONTAKT 4.2以上で動作を確認しています。KONTAKT PLAYERでは、使用できる時間に制限がございます。

Yu's Vocaliseは商用利用することが可能です。しかし、無断での二次配布等は許可されていません。

ルールを守って、楽しく音楽を作りましょう。

Studio Major7th

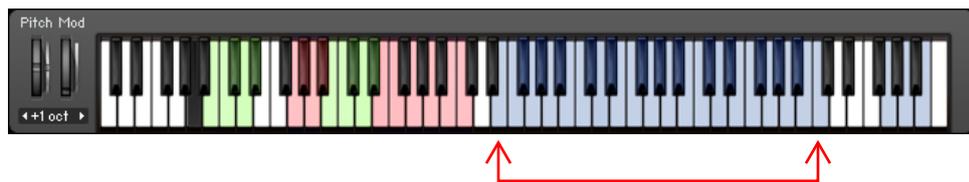
Yu's Vocaliseの使い方

Yu's Vocaliseにはキースイッチが用意されています。キースイッチはA-1からD2に、音を鳴らすキーは、E2からC5にセットされています。G5とA5とB5には、息継ぎ音が割り当てられています。

では、キースイッチの役目を学んでいきましょう。

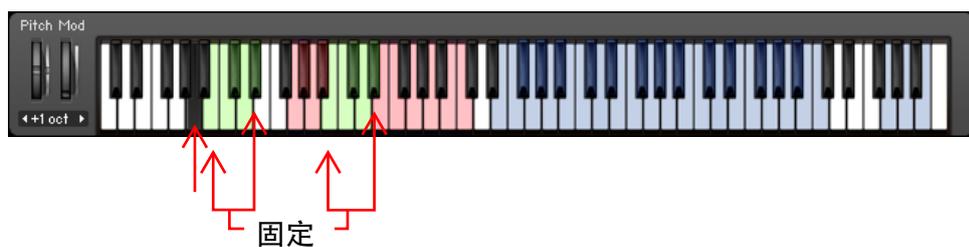
E2からC5

実際に音を鳴らすキーです。



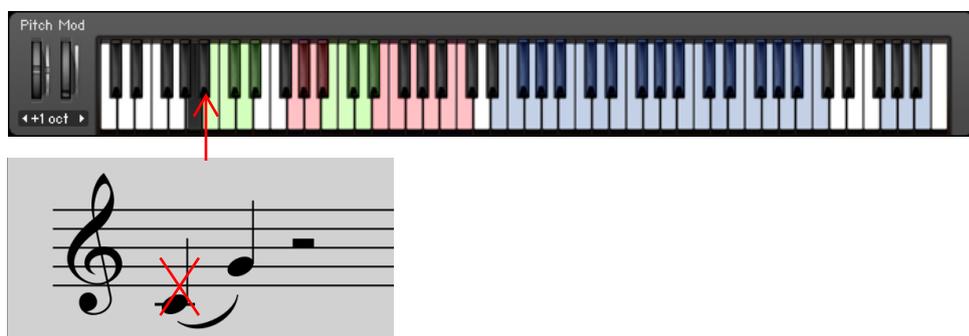
A-1

このキーを押すと、キースイッチ(B-1からD#0、B0からD#1)が固定されます。



A#-1

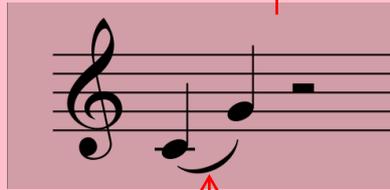
レガートで演奏したとき、最初の音がミュートされます。



この機能はバージョン1でのみ有効です。

F0

このキーを押している間、レガートスピードが速く（遅く）なります。

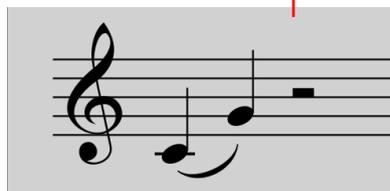


Fast → Slow
Slow → Fast

G0

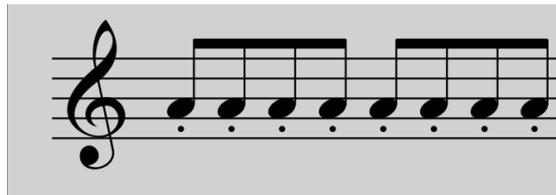
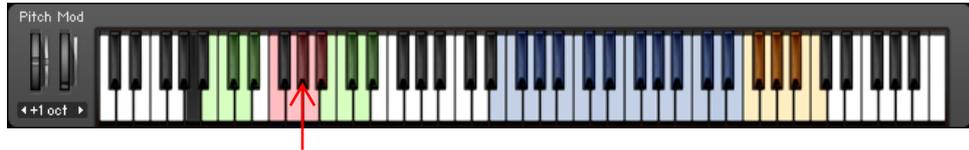
途切れなく演奏したときに、レガート奏法になります。

ベロシティによりレガートスピードが127段階で変化します。



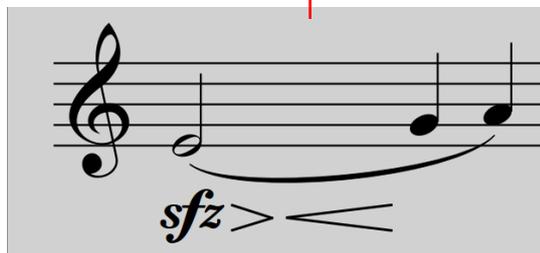
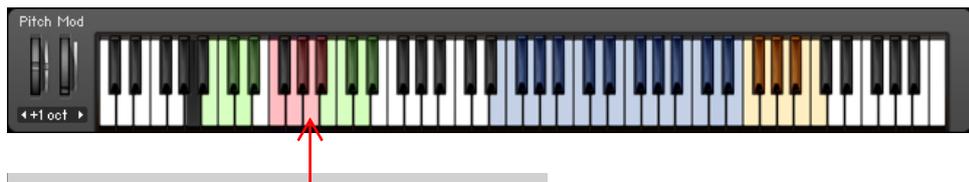
G#0

スタッカートで演奏できます。
このキースイッチを選択時は、ベロシティによるボリュームコントロールが有効になります。



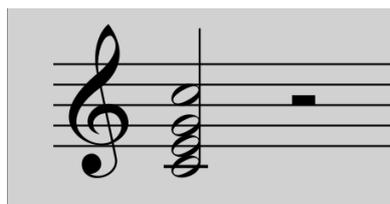
A0

このキースイッチを選択時は、スフォルツァンドになります。アタックの強い音から始まりすぐ小さくなってから、徐々にクレッシェンドしていきます。続けて途切れなく演奏すると、レガート奏法になります。



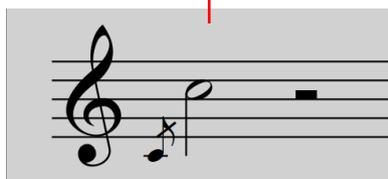
A#0

このキースイッチはコードモードになり、同時に音を鳴らすことが可能になります。しかしこのときの音はノーマルで、「A」のみです。



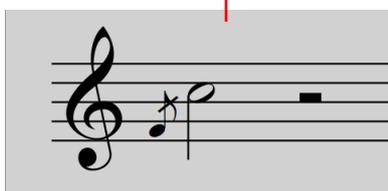
B-1

次の音が、1オクターブ下からバンドアップします。



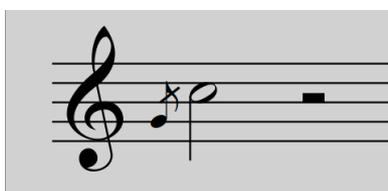
C0

次の音が、完全5度下からバンドアップします。



C#0

次の音が、完全4度下からバンドアップします。



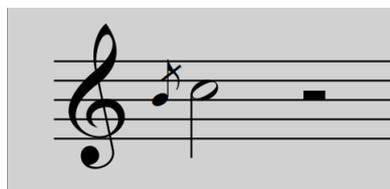
D0

次の音が、長2度下からバンドアップします。



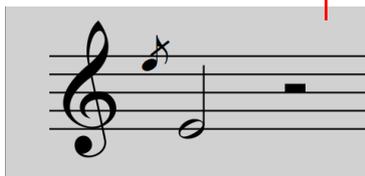
D#0

次の音が、短2度下からバンドアップします。



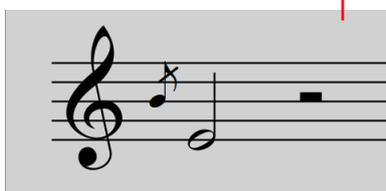
B0

次の音が、1オクターブ上からベンドダウンします。



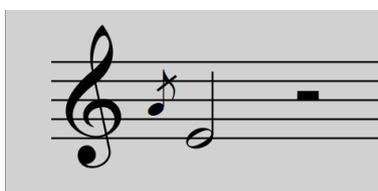
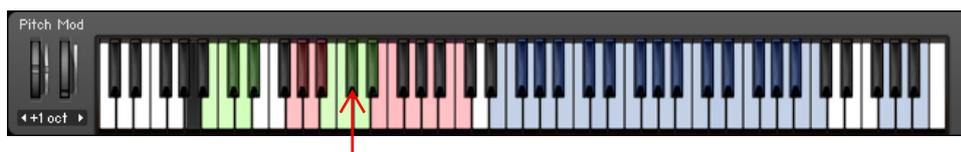
C1

次の音が、完全5度上からベンドダウンします。



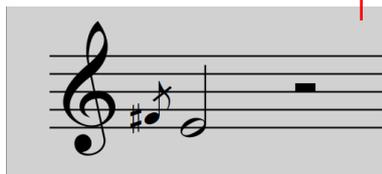
C#1

次の音が、完全4度上からベンドダウンします。



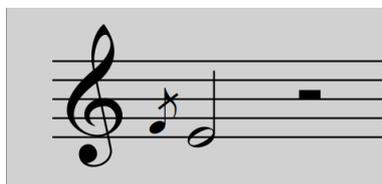
D1

次の音が、長2度上からバンドダウンします。



D#1

次の音が、短2度上からバンドダウンします。



E1からC2

これらのキーを押すと「AEIOUN」に変化します。変化のスピードはベロシティによって変化します。



「Vowel key」

- E1 = "A"
- F1 = "E"
- G1 = "I"
- A1 = "O"
- B1 = "U"
- C2 = "N"

F#1、G#1、A#1

これらのキーとVowelキーを同時に押すと変化が途中で止まります。

F#1 = 25%、G#1 = 50%、A#1 = 75%

D2

このキーを押すと、母音の変化が止まります。

Yu's VocaliseのGUIの使い方

GUIで操作できる値は下記のようになっています。



Humanize

この値は、サウンドに人間的な揺れを与えます。

Vib Pitch

ビブラート時のピッチの深度です。

Vib Vol

ビブラート時のボリュームの深度です。

Vib Rate

この値は、ビブラートの揺れるスピードです。

Multi Controller

このボタンがOFFの時は、モジュレーションホイール（またはアフタータッチ）でビブラートをコントロールでき、ONのときは、ボリュームとビブラートの両方をモジュレーションホイールで操作できます。

Legato Speed

これらのスイッチで、レガートのスピードを選択できます。

Breath

この値は、声に混じる息のボリューム値です。

Reverb

リバーブの強さをコントロールできます。

Yu's VocaliseはStudio Major7thによって2016年に制作され、バージョン1.0.0が同年8月にリリースされました。2017年5月にバージョンが2.0.0になりました。

(C) 2016-2017 Studio Major7th